

令和8年度気象調査他業務委託仕様書

1 委託業務概要

- (1) 大気環境保全を目的に、本市における大気汚染と気象状況との関連を把握するため、気象調査（気象予報を含む）及び解析を行う。
- (2) 光化学オキシダント濃度上昇の緊急時措置に迅速に対応できる体制を整えることを目的として、事前の高濃度予測等を行う。
- (3) 4月から7月の市役所閉庁日に、公害監視センター（北九州市小倉北区城内1-1庁舎内10階）において、大気環境の監視を行う。

2 委託業務内容

(1) 気象調査業務

ア 週間（臨時）オキシダント高濃度予報（参考図）に関する情報提供

（ア）気象予報士による気象解析と判定

1週間先までの気圧配置、風、気温、日射量、気団沈降の有無などの気象条件を解析し、その結果をもとに光化学オキシダントの高濃度出現の可能性を3ランクで日別に判定するものとする。予測結果は表形式に整理し、気圧配置などの気象条件を記載して、メールで提供するものとする。

〈提供期間〉

4月から7月の4か月

〈提供日時等〉

週間オキシダント高濃度予報の予報提供日は、毎週木曜日、締切は当日12時とする。高濃度が予測される場合は、木曜日以外も臨時予報（臨時オキシダント高濃度予報）を提供すること。

〈提供先〉

発注者が指定するメールアドレス

（イ）光化学オキシダントの予報・実況等についてのコンサルタント

発注者からの光化学オキシダントの予報・実況等についての問い合わせに平日9時から17時に電話対応を行うものとする。情報提供期間内の平日は光化学オキシダントの濃度の状況を監視し、予期せぬ高濃度が出現した場合など、必要に応じて、平日14時頃を目安に発注者へ速やかに報告するものとする。

〈提供期間〉

4月から7月の4か月

イ オキシダント予報情報収集機器（損料）等

- ・情報提供に必要とする機材、端末、回線等は公害監視センターに常設すること。
- ・機材、端末、電話ファックス、回線等は、受注者側で準備し、回線利用料は受注者が負担すること。
- ・機材・端末利用に伴う消耗品も併せて受注者側で準備・負担すること。

ウ 保守

受注者は、公害監視センターに常設する機材、端末、電話ファックス、回線等の機器に関する保守・点検及び必要なメンテナンスを適切に実施するものとする。

エ オキシダント高濃度予報・黄砂に関する取りまとめ

(ア) オキシダント高濃度予報の予測結果取りまとめ

〈対象期間及び対象地域〉

- ・対象期間：4月から7月
- ・対象地域：北九州市

〈項目〉

- ・週間オキシダント高濃度予報の発表状況
- ・臨時オキシダント高濃度予報の発表状況

(イ) 黄砂に関する取りまとめ

〈対象期間及び対象地域〉

- ・対象期間：1月から12月
- ・対象地域：福岡県

〈項目〉

- ・黄砂が観測された日及び気象台発表の黄砂に関する情報を収集、整理

(2) 公害監視センター監視業務

ア 監視業務対象日

4月から7月の市役所閉庁日。

勤務時間は9時～17時。

ただし、市役所閉庁日は、北九州市の休日を定める条例（平成4年12月14日条例第41号）に規定する「市の休日」とする。

イ 業務内容

(ア) 公害監視センター内の大気汚染常時監視システムに表示される大気汚染物質濃度等を監視すること。また、以下の警報が発生した場合には市に速やかに連絡すること。

- ・O_x（瞬）上限発生
- ・O_x（積）上限発生
- ・PM2.5基準超過

(イ) 公害監視センター内にあるコンピュータ装置、テレメータ装置及び記録計等の機器類の作動状況を確認し、異常等があれば、市に速やかに連絡すること。

ウ 公害監視センター勤務日誌の提出

公害監視センター監視業務の実施に際し、「公害監視センター勤務日誌」を記録し、提出すること。

エ 公害監視センターの入（退）室の方法及び遵守事項

- (ア) 公害監視センターの入（退）室には、安全管理室（地下1階）において、その都度身分証（名札を支給）を提示の上、鍵を受領（返納）しなければならない。
- (イ) 勤務時間終了後退室するときには、室内の火気、空調機の漏水の有無等を確認して施錠する。
- (ウ) 漏水等の異常が認められた場合は、ただちに安全管理室に連絡する。
- (エ) 公害監視センター内にはコンピュータ装置が設置されているため、同内において喫煙してはならない。
- (オ) その他、「北九州市府内管理規則」に定める事項を遵守しなければならない。

(3) 打合せ

契約締結後、業務計画書を作成するにあたり、事前に発注者と確認を行うものとする。また、業務着手時、及び実施結果報告時の打合せを実施するものとする。なお、実施結果報告時には、「オキシダント高濃度予報の予測結果取りまとめ」及び「黄砂に関する取りまとめ」の報告を行うものとする。

打合せの実施場所は、北九州市環境監視課とする。

3 要件

- (1) 気象業務法第17条に規定する予報業務の許可を得ていること。
- (2) 大気汚染常時監視に関する業務について精通していること。

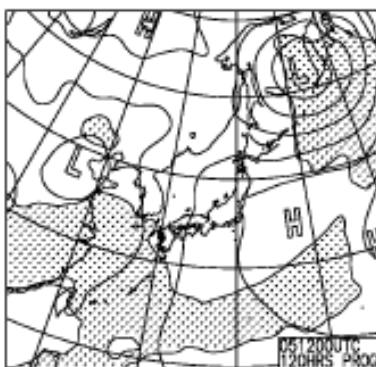
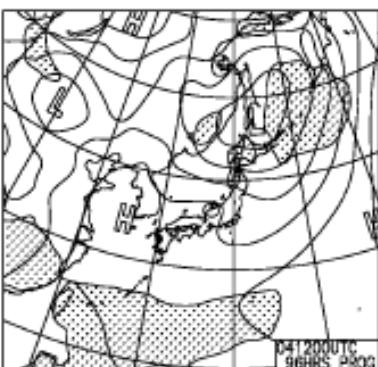
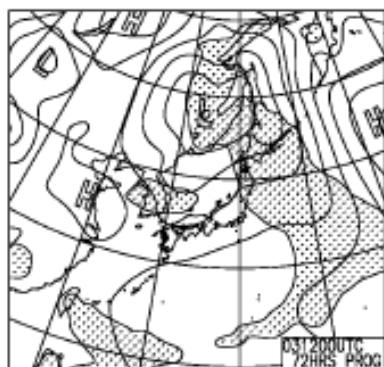
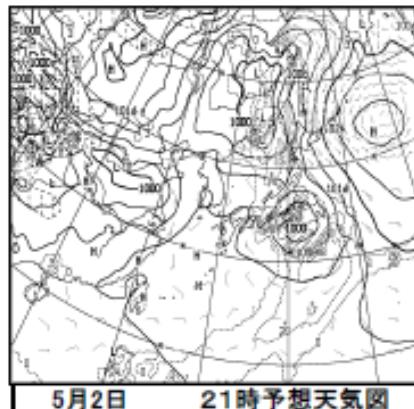
4 その他

- (1) 業務計画書作成後、すみやかに市に提出すること。
- (2) 当該業務で疑義等があるときは、市と協議すること。

週間オキシダントの高濃度予報

週間オキシダント高濃度予報								令和7年5月1日 12時00分 発表	
①予測種別 : オキシダント濃度								判定 A : 高濃度が出現 B : 高濃度の恐れあり C : 高濃度出現なし	
②予測期間 : 5月2日 (金) ~ 5月8日 (木)									

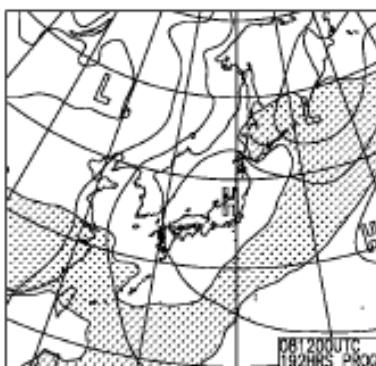
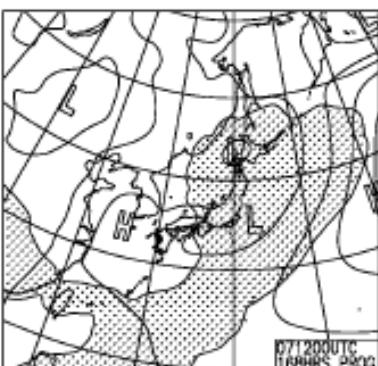
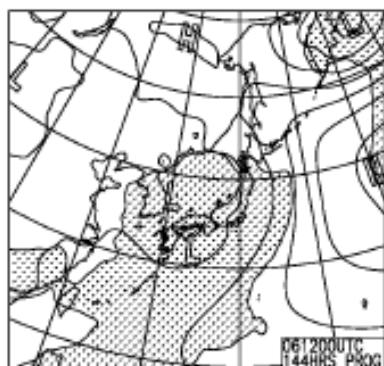
日付・曜日	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)	6日 (火)	7日 (水)	8日 (木)		
予測判定	B	C	C	C	C	C	C		
移動高位置	○	×	○	×	×	○	×		
低気圧前線	×	×	×	×	×	×	×		
実況/予測判定	○	×							
記事	2日(金)はオキシダント濃度が高くなりやすい気圧配置となり、大陸から汚染物質の飛来が予想されるため、B判定。今後の状況に留意。その他の日はC判定とするが、晴れて、気温が上がる日多いため、実況に注意。								



5月3日 (土)

5月4日 (日)

5月5日 (月)



5月6日 (火)

5月7日 (水)

5月8日 (木)

注. 破線領域及び網掛け領域は予想降水域です

一般財団法人 日本気象協会

TEL 092-833-8733

FAX 092-833-8734